

第36回日本血液事業学会総会プログラム

SL1

特別講演 1

第2日目：10月18日（木）13：00～14：00 第1会場

血液事業の将来像

座長：伊藤 孝（宮城県赤十字血液センター）

演者：西本 至（日本赤十字社血液事業本部）

SL2

特別講演 2

第2日目：10月18日（木）14：10～15：10 第1会場

医薬品医療機器総合機構（PMDA）からの血液事業に対する期待

座長：南 陸彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

演者：近藤 達也（医薬品医療機器総合機構）

SL3

特別講演 3

第3日目：10月19日（金）11：10～12：10 第1会場

TPP が医療に及ぼすものー血液事業と TPP ー

座長：清川 博之（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

演者：河原 和夫（東京医科歯科大学大学院政策科学分野）

SP

特別企画

第2日目：10月18日（木）9：00～11：00 第1会場

細胞工学による血液細胞の誘導

座長：田所 憲治（日本赤十字社血液事業本部）

木村 貴文（京都大学 iPS 細胞研究所基盤技術研究部門）

① iPS 細胞を用いた血液事業戦略の方向性

江藤 浩之（京都大学 iPS 細胞研究所臨床応用研究部門）

② 赤血球人工生産のための赤血球前駆細胞株の樹立

栗田 良（理化学研究所バイオリソースセンター）

③ iPS 細胞研究の現状と課題

青井 貴之（京都大学 iPS 細胞研究所基盤技術研究部門）

EL1

教育講演 1

第 1 日目：10 月 17 日（水）13：00～14：00 第 2 会場

慢性貧血の診断と治療

座長：土肥 博雄（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

演者：張替 秀郎（東北大学大学院医学系研究科血液・免疫病学分野）

EL2

教育講演 2

第 1 日目：10 月 17 日（水）16：20～17：20 第 2 会場

輸血によるウイルス感染の更なる減少を目指して

座長：高松 純樹（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

演者：岡本 宏明（自治医科大学医学部感染・免疫学講座ウイルス学部門）

EL3

教育講演 3

第 2 日目：10 月 18 日（木）14：10～15：10 第 2 会場

諸外国の血液事業の現状

座長：中島 一格（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

演者：沼田 芳彰（日本赤十字社血液事業本部）

EL4

教育講演 4

第 3 日目：10 月 19 日（金）11：10～12：10 第 2 会場

血液事業における品質保証の実践―採血・供給過程の品質とは―

座長：池田 久實（北海道赤十字血液センター）

演者：吉野 節（日本赤十字社血液事業本部）

SY1

シンポジウム 1

第 1 日目：10 月 17 日（水）9：40～11：40 第 1 会場

移植医療における日本赤十字社の役割－血液製剤の新たな需要－

座長：河 敬世（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

高本 滋（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

①臓器移植における輸血用血液供給状況と関東甲信越ブロックにおける需給管理体制

簗持 俊洋（日本赤十字社関甲信越ブロック血液センター）

②肝臓移植における血液センターと医療機関の連携について

河村 朋子（京都府赤十字血液センター）

③移植に必要な AB 型の血漿・血小板製剤の需給動向について

永澤 雅秀（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

④肝臓移植における血液製剤の需要と供給

嶋村 剛（北海道大学病院臓器移植医療部）

⑤臓器移植－現状と今後の展開－

永野 浩昭（大阪大学消化器外科・移植医療部）

SY2

シンポジウム 2

第 1 日目：10 月 17 日（水）9：40～11：40 第 2 会場

若い人たちへの献血推進の広報

座長：兼松 藤男（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

井上 慎吾（日本赤十字社血液事業本部）

①全国学生献血推進の献血推進活動

西地 雄大（全国学生献血推進実行委員会）

②学校教育の現場における献血啓発

土屋 滋（東北文化学園大学）

③日本ラクロス協会が学生ラクロス部に働きかけた献血キャンペーン

遠藤 太郎（日本ラクロス協会）

④献血セミナーを実施した献血推進～これからの地域血液センターの在るべき姿について～

清水 慎一（福井県赤十字血液センター）

⑤日本赤十字社における若年層献血推進広報

照井 健良（日本赤十字社血液事業本部）

SY3

シンポジウム 3

第1日目：10月17日（水）15：10～17：10 第1会場

広域事業運営体制における更なる安定供給の向上

ー献血者の安定確保と血液製剤の有効活用の取り組みー

座長：日高 敏（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

小川 敏彦（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

①北海道ブロックにおける広域事業運営体制を踏まえた戦略的な献血推進（広報）の取り組み

菅原 拓男（北海道赤十字血液センター）

②東北ブロック血液センター広域事業運営への取り組み

千葉 広一（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

③更なる安定供給の確保に向けた課題と大規模地域センターの役割

青柳 和彦（東京都赤十字血液センター）

④東海北陸ブロックにおける有効活用の取り組み

西尾 清政（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

⑤ブロックセンターの立地条件を考慮した献血者確保と血液製剤の有効活用の取り組み

布一 正（大阪府赤十字血液センター）

⑥中四国ブロックにおける需給管理体制の課題ー赤血球および血小板製剤の一体運用
試行を経てー

岡田 英俊（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

⑦九州ブロックにおける血液製剤の安定供給への取り組み

棚町 博文（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

SY4

シンポジウム 4

第2日目：10月18日（木）15：20～17：20 第1会場

抗 HBs 人免疫グロブリン製剤（HBIG）の国内自給に向けた方策

座長：俵 国芳（日本赤十字社血液事業本部）

脇坂 明美（日本赤十字社血漿分画センター）

①抗 HBs 人免疫グロブリン製剤（HBIG 製剤）用原料血漿の確保状況

竹内 次雄（日本赤十字社血漿分画センター）

②国内自給に向けた国の取組について

笠松 淳也（厚生労働省医薬食品局血液対策課）

③ HBIG 製剤の国内自給を目指した HB ワクチンプロジェクト

八橋 弘（国立病院機構長崎医療センター）

④原料血漿確保のための B 型肝炎ワクチン接種プログラムに関するガイドライン案について

石井 博之（日本赤十字社血液事業本部）

⑤原料血漿確保に向けた赤十字の取組

西田 一雄（日本赤十字社血液事業本部）

⑥原料血漿確保計画とインフォームド・コンセント

松崎 浩史（日本赤十字社血液事業本部，東京都赤十字血液センター）

SY5

シンポジウム 5

第2日目：10月18日（木）15：20～17：20 第2会場

輸血副作用の温故知新

座長：面川 進（秋田県赤十字血液センター）

岡崎 仁（日本赤十字社中央血液研究所）

①輸血関連循環過負荷の現状

松崎 浩史（日本赤十字社血液事業本部，東京都赤十字血液センター）

② TRALI 原因抗体の検索およびその検査法

平山 文也（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

③アレルギー性副作用（原因検索の現状と新たな手法の開発）

嶋田 英子（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

④輸血後 GVHD

渡辺 嘉久（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

⑤輸血感染症の現状とその対策

平 力造（日本赤十字社血液事業本部）

⑥輸血副作用への対応－医療機関からの立場から－

藤井 康彦（山口大学医学部付属病院輸血部）

SY6

シンポジウム 6

第3日目：10月19日（金）9：00～11：00 第1会場

血液事業における危機管理－広域災害に対する取り組み－

座長：加藤 恒生（日本赤十字社血液事業本部）

高橋 成輔（福岡県赤十字血液センター）

①東日本大震災を踏まえての取り組み

中島 信雄（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

②首都直下地震被害想定に基づく関東甲信越ブロック血液センターの危機管理対応（案）について

後藤 太郎（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

③地域センターにおける災害に対する取り組み

鈴木 博雄（静岡県赤十字血液センター）

④広域災害への血液事業本部としての取り組み

坂本 恒夫（日本赤十字社血液事業本部）

WS1

ワークショップ1

第1日目：10月17日（水）13：00～15：00 第1会場

地域センターの活性化に向けて

座長：浅井 隆善（千葉県赤十字血液センター）

吉田 紀子（鹿児島県赤十字血液センター）

献血者確保の新たな取り組み

①時代に則した献血推進 ～新しいメディア媒体での広報活動～

中出 佳秀（和歌山県赤十字血液センター）

②ツイッターによる献血者確保について

松下 賢彬（東京都赤十字血液センター）

献血広報に向けた新たな取り組み

③「町、総ぐるみ献血参加運動」の実施についてー3年間の報告、そして今後の取り組みについてー

永友 亮瞬（宮崎県赤十字血液センター）

④若年層献血啓発にかかるヤング献血フォーラム「AI love Satsuma つなげよう命」の開催と結果

永野 幸子（鹿児島県赤十字血液センター）

⑤「ホリスティックヘルスプラザかごしま」における献血推進について

儀保 景子（鹿児島県赤十字血液センター）

より良い献血環境の工夫

⑥受付・検診・接遇車の導入についてー献血環境と職場環境の改善ー

丹沢 隆介（山梨県赤十字血液センター）

⑦“より良い”献血ルームを目指してー献血ルームの業務分析・改善研究ー

遠藤 千弥（千葉県赤十字血液センター）

医療機関における輸血検査の支援

⑧輸血検査の実技講習会の開催について

神山 泉（埼玉県赤十字血液センター）

WS2

ワークショップ 2

第1日目：10月17日（水）14：10～16：10 第2会場

HBV 感染既往血液への更なる安全対策をめぐって

座長：佐竹 正博（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

谷 慶彦（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

① HBV 感染既往血液による輸血 HBV 感染の状況

百瀬 俊也（日本赤十字社血液事業本部）

② 個別 NAT による HBV 感染既往血液のリスク評価

鈴木 雅治（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

③ 感染既往者への通知の問題

大谷 智司（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

④ HBV 感染既往血液の判定基準の変更と献血者募集について

瀧川 正弘（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

WS3

ワークショップ 3

第2日目：10月18日（木）9：00～11：00 第2会場

固定施設における献血者確保の取り組み

座長：沖田 肇（広島県赤十字血液センター）

松崎 政治（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

① おもてなしの気持ちを持って採血室の環境改善～採血課における献血者確保の取り組みについて～

外館 暁子（栃木県赤十字血液センター）

② 有楽町献血ルームにおける複数回献血クラブ推進について

牛頭 香織（東京都赤十字血液センター）

③ CS（顧客満足）向上に向けた取り組みについて

加藤 友里恵（埼玉県赤十字血液センター）

④ 献血ルームにおける献血者から見たヒヤリハットの現状

佐々木 明見（広島県赤十字血液センター）

WS4

ワークショップ 4

第3日目：10月19日（金）9：00～11：00 第2会場

採血前検査の問題点

座長：稲葉 頌一（神奈川県赤十字血液センター）

本田 豊彦（香川県赤十字血液センター）

①採血前検査による副作用発生状況

青田 聖子（日本赤十字社血液事業本部）

②採血前検査における指先採血の現状と課題

牧山 佳代（香川県赤十字血液センター）

③非観血型ヘモグロビン測定装置の検討

河野 智子（神奈川県赤十字血液センター）

④採血前 ALT 測定の意義

鈴木 久子（茨城県赤十字血液センター）

⑤採血前血液型仮判定廃止のために

松崎 浩史（日本赤十字社血液事業本部，東京都赤十字血液センター）

EVS1

イブニングセミナー 1

第1日目：10月17日（水）17：30～18：00 第1会場

iPS 細胞の基礎的知識

座長：高橋 孝喜（東京大学医学部附属病院輸血部）

演者：木村 貴文（京都大学 iPS 細胞研究所基盤技術研究部門）

EVS2

イブニングセミナー 2

第1日目：10月17日（水）17：30～18：00 第2会場

学会（日本輸血・細胞治療学会）認定・アフエレーシスナースについて

座長：高松 純樹（東海北陸ブロック血液センター）

①学会認定・アフエレーシスナース制度の経緯

池田 和真（岡山県赤十字血液センター）

②血液センター看護師としての学会認定・アフエレーシスナース制度との関わり

岡村 弘子（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

市民公開講座

第3日目：10月19日（金）13：30～16：30 第1会場

市民公開講座を予定しております。

共催（ランチョン）セミナー

第1日目：10月17日（水）12：00～12：45

共催セミナー1（第2会場）

共催：富士レビオ株式会社

本邦における HTLV-1 感染とキャリア指導の留意点

座長：佐藤 博行（長野県赤十字血液センター）

演者：岡山 明彦（宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野）

共催セミナー2（第3会場）

共催：株式会社日立製作所

サイバー攻撃の攻撃手法と対策

座長：松坂 俊光（愛媛県赤十字血液センター）

演者：成島 佳孝（日立製作所情報・通信システム社セキュリティ・トレーサビリティ事業部）

共催（ランチョン）セミナー

第2日目：10月18日（木）12：00～12：45

共催セミナー3（第2会場）

共催：テルモ BCT 株式会社

笑顔があふれる即興コミュニケーション～インプロ・シンキング体験講座～

座長：神前 昌敏（大阪府赤十字血液センター）

演者：インプロジャパン

共催セミナー4（第3会場）

共催：和光純薬工業株式会社

LDL－コレステロールと生活習慣病の関係

座長：佐川 公矯（佐賀県赤十字血液センター）

演者：上島 弘嗣（滋賀医科大学生活習慣病予防センター）

共催（ランチョン）セミナー

第3日目：10月19日（木）12：30～13：15

共催セミナー5（第2会場）

共催：川澄化学工業株式会社

スマートエイジング ー脳を知り、脳を鍛えるー

座長：井上 洋西（岩手県赤十字血液センター）

演者：川島 隆太（東北大学加齢医学研究所）

<一般演題>

採血－1（口演）

第1日目：10月17日（水）9：40～10：50 第3会場

中川 かほり（京都府赤十字血液センター）、佐藤 奈穂子（宮城県赤十字血液センター）

O-01 高単位血小板成分採血における VVR 発生率について

新潟県赤十字血液センター

佐々木由紀子

庭野美代子

長谷川友美

笠原留美子

本間 弥生

小林 智子

立川 泰雄

今田 恒芳

松村 博雄

O-02 献血時 VVR の域別発生率調査

宮城県赤十字血液センター

梅寺 初美

只野 香子

菊地 雅子

佐藤奈穂子

澤村 佳宏

伊藤 孝

O-03 茨城県における 17 歳男子献血者数の推移と VVR 発生率

茨城県赤十字血液センター

佐藤 純一

小嶋 利典

鈴木 久子

飯村 峰子

柳田 武男

路川 光一

O-04 献血履歴から検討した VVR 複数回発症者の状況と対応

長崎県赤十字血液センター

中山 由紀

松尾 秋子

山田 美保

谷 貴恵

北野 秋枝

寺澤 崇

関根 一郎

O-05 甲府ルームにおける VVR 減少への取り組みについて

山梨県赤十字血液センター

名取小百合

小澤真由美

平田 リカ

今井美香子

萩原 久恵

萩原多加子

平賀 祐湖

望月 和文

田中 均

O-06 血管迷走神経反応低減対策としての上・下肢筋緊張運動の導入

福島県赤十字血液センター

齋藤 和枝

渡邊 マキ

渡部 淳子

佐藤まゆみ

仲川 久美

渡邊 美奈

菅野 隆浩

坪井 正碩

渡辺 岩雄

O-07 VVR の予防に関する一考察 ―ゼリー状飲料を使用して―

奈良県赤十字血液センター

喜田 久美

山西 弘美

石田 宏美

岩下 恵子

中西 秀行

西川 一裕

嶋 裕子

高木 潔

採血－ 2（口演）

第 1 日目：10 月 17 日（水） 11：00 ～ 11：40 第 3 会場

丹羽 啓子（愛知県赤十字血液センター）

O-08 VVR ドナーにおける経口補水液（OS-1）の有用性

岡山県赤十字血液センター

松本喜久代

仲田三枝子

青井あゆみ

石井乃生子

大森久仁子

池田 和真

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

直木 恭子

池田 和真

O-09 若年層の VVR 予防策としての一考察

宮崎県赤十字血液センター

實廣けい子

松元千佳子

金井久美子

松浦 史朗

徳久 俊雄

O-10 若年（10 代・20 代）初回献血者の VVR 低減のための看護師の対応のあり方について～アンケート調査の検討から～

岩手県赤十字血液センター

武藤 順子

久保 聖子

中島みどり

高島 千恵

井上 洋西

O-11 VVR の抑制にむけて

宮城県赤十字血液センター

吉田 晴美

斎藤 千鶴

蜂谷 冠奈

及川たか子

宮城 吉勝

早坂 勤

澤村 佳宏

鈴木 元悦

伊藤 孝

製剤（口演）

第 1 日目：10 月 17 日（水） 13：00 ～ 13：40 第 3 会場

栗原 勝彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-12 全血白血球除去工程において複数回ろ過不良を引き起こした特定献血者について

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

内藤 祐

勝又 雅子

秋野 光明

本間 稚広

加藤 俊明

池田 久實

高本 滋

O-13 ろ過不良の現状とろ過不良にて減損した血液の原因調査

日本赤十字社九州ブロック血液センター

中國 智子

山崎 久義

大野 徹也

田久保智子

日永田真弓

古賀 智英

渡邊 聖司

大山 政則

光富 吉朗

迫田 岩根

入田 和男

清川 博之

O-14 溶血判定に用いる自動溶血判定装置の開発

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	下垣 一成	山本 哲史	湊崎 晶弘
	小河 英人	西田 好宏	平山 文也
	河 敬世		
川澄化学工業株式会社	北村 和之		

O-15 血小板製剤の全数色調試験導入への検討について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	坂 尚樹	横家 信華	八代 進
	中村 定生	葛谷 孝文	高松 純樹

技術協力

第 1 日目：10 月 17 日（水）13：50～14：30 第 3 会場

秋野 光明（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

O-16 北陸 3 県製造部門集約化後の洗浄血小板への協力状況について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	本庄 祐子	栗下 拓巳	浅井 章宏
	北村 弥生	新田 誠	平井 肇
	圓滿字 豊	高松 純樹	

O-17 M-sol を用いて調製した高濃縮洗浄血小板の静置に関する検討

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	平山 順一	藤原 満博	秋野 光明
	本間 稚広	加藤 俊明	池田 久實
	高本 滋		
信州大学医学部附属病院輸血部	小嶋 俊介	柳沢 龍	下平 滋隆
旭川医科大学小児科学教室	東 寛		

O-18 自動血球洗浄装置 ACP215（全自動法）で調製された洗浄置換血小板の検討

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	林 宜亨	内藤 祐	秋野 光明
	平山 順一	藤原 満博	本間 稚広
	加藤 俊明	池田 久實	高本 滋

O-19 重炭酸リンゲル液を用いた ACP215 による洗浄血小板の自動調製

日本赤十字社東北ブロック血液センター	及川 伸治	築舘 和良	宍戸 一広
	菊地 正輝	鈴木 光	伊藤 孝

(指定発言)

重炭酸リンゲル液を用いた洗浄血小板の臨床応用

虎の門病院輸血部	牧野 茂義
----------	-------

採血－3（口演）

第1日目：10月17日（水）14：40～15：50 第3会場

渡邊 美奈（福島県赤十字血液センター）、金井 ひろみ（北海道赤十字血液センター）

O-20 全血採取分離プロトコルによる白血球除去赤血球と白血球除去血漿採取の有用性について

大阪府赤十字血液センター

酒井香代子

戸知谷奈美

森口 正美

達谷美江子

松崎 恵美

藤原 秀和

谷 慶彦

神前 昌敏

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

下垣 一成

小河 英人

岡田 恭枝

平山 文也

河 敬世

O-21 トリマを活用した血小板採血の拡大に向けて

岡山県赤十字血液センター

小川峰津江

高見 正恵

山本 葉子

深井 祐子

為本 朋子

大森久仁子

富嶋 邦彦

池田 和真

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

直木 恭子

池田 和真

O-22 トリマアクセルを使用した採血拡大の試み～血小板 20 万未満ドナーからの採血～

秋田県赤十字血液センター

茂内梓由子

和田由香子

進藤 智美

山手 昌子

伊藤美恵子

阿部 真

面川 進

O-23 多施設間での HemoCue201+ の測定精度の比較検討

香川県赤十字血液センター

本田 豊彦

新名 准子

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

福家 洋子

栗木原修治

徳島県赤十字血液センター

沖野 實

祖父江一至

山川 政江

岡山県赤十字血液センター

池田 和真

大森久仁子

高知県赤十字血液センター

木村 勝

溝渕 樹

山崎 美江

O-24 非観血的ヘモグロビン測定装置 PRONTO-7 の使用経験 ～アストリムとの比較～

東京都赤十字血液センター

鈴木 裕子

木村 真弓

小川ひづる

柴田 玲子

松崎 浩史

中島 一格

O-25 シーフテスト（SAEPtest）の試行について

大阪府赤十字血液センター

山田 葉子

鬼気由美子

浅田 恵

若菜美代子

塚本 昭子

中出 亮

手島 博文

神前 昌敏

O-26 神経損傷・神経障害予防対策としてのシーフテスト実施後の現状—全献血者に実施して—

奈良県赤十字血液センター

岩下 恵子

菅野和加子

山西 弘美

石田 宏美

中西 秀行

西川 一裕

嶋 裕子

高木 潔

森田 倫史

稲田整形外科病院

稲田 有史

検査（口演）

第1日目：10月17日（水）16：00～17：20 第3会場

木村 恵子（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）、内川 誠（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-27 IH-1000 による非特異的な反応の原因分析について

日本赤十字社東北ブロック血液センター

荻山 佳子

伊藤 正一

高橋美都保

福村 雅史

鏡 寿子

小原 健良

鈴木 光

日高 敏

伊藤 孝

O-28 IH-1000 による献血者の不規則抗体検出状況

日本赤十字社東北ブロック血液センター

福村 雅史

伊藤 正一

及川 一美

鏡 寿子

小原 健良

鈴木 光

日高 敏

伊藤 孝

O-29 IH-1000 による献血者不規則抗体スクリーニングの現状と課題

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

後藤 智哉

田中 聖子

大橋 恒

松林 圭二

佐藤進一郎

加藤 俊明

池田 久實

高本 滋

O-30 Amos 型を対象とした FCM の波形分類及び地域分布について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

倉科かすみ

深谷 陽子

加藤 美鈴

長谷川圭子

圓藤ルリ子

佐藤 陽子

高松 純樹

O-31 低頻度抗原 Miltenberger 抗原と抗体の頻度について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

増野 敦子

藤坂 盛次

玉野 奈穂

山崎 円

山田 希望

齊藤 昌子

鈴木 由美

森本 寛二

矢部 隆一

内川 誠

南 陸彦

O-32 リアルタイム PCR 法による血液型遺伝子検査の検討

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

河井 妙保

森本 寛二

増野 敦子

齊藤 昌子

矢部 隆一

内川 誠

南 陸彦

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

佐々木佳奈

伊佐 和美

小笠原健一

O-33 医療機関から ABO 血液型表試験で部分凝集を指摘された製品について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	桑原 真美	小原 久美	五十嵐寛幸
	榎本 隆行	島村 益広	峰岸 清
	南 陸彦		
埼玉県赤十字血液センター	神山 泉		

O-34 同種末梢血幹細胞移植後に患者と同一の血清学的 HLA 型抗原と反応を認める抗体を検出した 1 例

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	稲葉 洋行	高 陽淑	西海 真弓
	入江與利子	松山 宣樹	尻岸 悦子
	西宮 絃子	福森 泰雄	松倉 晴道
	河 敬世		

 供給－1（口演）

 第2日目：10月18日（木）9：00～10：10 第3会場

 塚田 好晃（北海道赤十字血液センター）、袴田 敏夫（静岡赤十字血液センター）

O-35 ブロック全体で取組んだ血小板製剤の安定確保・安定供給の評価について

広島県赤十字血液センター	松本 佳子	大西 麻由	高田 敏行
	天野 泰誉	松浦 圭二	三郎丸悦二
	岡田 英俊	溜渕 昌徳	沖田 肇

O-36 鹿児島県における供給出張所設置後の供給体制の現状と今後の課題について

鹿児島県赤十字血液センター	長崎 敏幸	古賀奈津子	松久保 啓
	橋口 厚太	岩崎 智美	糸 篤成
	宮元 勝	丸岡 賢一	木下 隆則
	藤村 慎一	米澤 守光	吉田 紀子

O-37 赤血球製剤の緊急要請についての検討

岐阜県赤十字血液センター	和田 美奈	小木曾敏郎	田中 孝弘
	香田 昌宏	小池 則弘	

O-38 新しい赤血球保冷剤の開発と採用について－赤血球製剤供給時の温度管理－

公益財団法人献血供給事業団	福島 智史	加瀬 智雅	徳永 朋広
	堀 真樹	根岸 隆也	田原 良三
	北田 靖則		

O-39 ブロックセンターから地域センターへの血液製剤の梱包・輸送方法について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	永澤 雅秀	濱田 雅俊	細井 正弘
	森原 久紀	小川 敏彦	平山 文也
	河 敬世		
大阪府赤十字血液センター	眞宮 浩樹		

O-40 血液事業本部整備の車載用製品輸送容器の試用

秋田県赤十字血液センター	阿部 真	寺田 亨	國井 修
	佐々木芳明	面川 進	

O-41 RFID (IC タグ) の供給部門への運用の検討

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	神崎 隆一	大山 眞弓	夏目 紀子
	菅原嘉都恵	永島 實	南 陸彦
神奈川県赤十字血液センター	芝池 伸彰	稲葉 頌一	

 供給－ 2 (口演)

 第 2 日目 : 10 月 18 日 (木) 10 : 20 ~ 11 : 00 第 3 会場

 幸 豊重 (大分赤十字血液センター)

O-42 業務集約前後の血小板製剤の需給状況と問題点

秋田県赤十字血液センター	寺田 亨	國井 修	阿部 真
	佐々木芳明	面川 進	

O-43 モニタリングによる需要分析

福岡県赤十字血液センター	古田 秀利	宮崎 卓	高橋 成輔
--------------	-------	------	-------

O-44 AB 型血小板製剤の供給増加要因について

長野県赤十字血液センター	北村 真吾
--------------	-------

O-45 DPC 制度の導入による医療機関の供給数とのかかわり

佐賀県赤十字血液センター	馬渡 幸秀	田中 祐一	阿志賀久美子
	佐伯 正文	山下 明孝	一ノ瀬知早子
	吉村 博之	佐川 公矯	

 学術・医薬情報（口演）

 第2日目：10月18日（木）14：10～15：10 第3会場

 石田 忠三（日本赤十字社九州ブロック血液センター）、伊藤 明（神奈川県赤十字血液センター）

O-46 岐阜県血液製剤使用適正化懇談会でのアンケート調査

岐阜県赤十字血液センター

高井 真一

志知 俊

和田 美奈

香田 昌宏

O-47 地域センターの輸血検査に関する医療機関支援について

山梨県赤十字血液センター

中村 弘

赤井 洋美

塚原 達幸

若林 直司

田中 均

O-48 医薬情報担当者として輸血検査実技研修会に参画して

福岡県赤十字血液センター

小田 秀隆

柳内 大輝

石井 恵美

松本 岩雄

松本 浩二

西村 慎一

高橋 成輔

O-49 遡及調査から検討した FFP 貯留保管の実効性と課題

長崎県赤十字血液センター

上田 博

寺澤 崇

山下 隆司

関根 一郎

O-50 難治性の血小板減少症における血小板輸血のあり方に関する一考察

長崎県赤十字血液センター

草野 敏樹

牟田 徳浩

関根 一郎

苓岐市民病院

中上 佳子

白川 栄子

緋田 誠

O-51 NT-proBNP 高値を呈した輸血後呼吸困難症例への対応と課題

長崎県赤十字血液センター

山下 隆司

寺澤 崇

上田 博

関根 一郎

熊本県赤十字血液センター

續 隆文

伊東 孝子

宮崎県赤十字血液センター

酒井 和也

押川 秀次

鹿児島県赤十字血液センター

川西 太徳

宮下幸一郎

沖縄県赤十字血液センター

赤嶺 廣幸

大城 正巳

 献血者対応－1（口演）

 第2日目：10月18日（木）15：20～16：20 第3会場

 北折 健次郎（愛知県赤十字血液センター）、高田 勉（福岡県赤十字血液センター）

O-52 献血バス1移動あたり100単位にするための取り組み

兵庫県赤十字血液センター

水野 順生

早川 弘二

高嶋 一男

藤田 嘉秀

逢坂 嘉弘

富士原真人

馬淵 理

O-53 血小板製剤の午前中確保への取り組み

長野県赤十字血液センター

原山 愛

小林 衛

小林 治夫

太田 昇一

樋口 勇夫

松嶋 寛

齊藤 敏

佐藤 博行

O-54 献血応援隊による献血会場等での取組

鹿児島県赤十字血液センター

永田 祐輔

松尾 圭馬

白窪 正四

米澤 守光

吉田 紀子

O-55 職域献血会場における、新規献血者紹介キャンペーンについて

千葉県赤十字血液センター

栗津 正樹

今井 俊樹

子安 一郎

後藤 利彦

小泉 雅由

浅井 隆善

O-56 複数回献血クラブ 会員15万人の運用と課題

東京都赤十字血液センター

－効果的なメール配信方法の検証とその効果－

高橋 秀典

須藤 守弘

市川 浩二

飛松 昌宏

奥澤 康司

松崎 政治

中島 一格

O-57 献血フォーラムを若年層の献血推進に繋げる取り組みについて

鹿児島県赤十字血液センター

森田 睦志

田上 公威

平田 章子

永野 雄太

橋口 厚太

永田 佳織

永野 幸子

白窪 正四

中村 和郎

米澤 守光

吉田 紀子

 献血者対応ー 2 (口演)

 第2日目:10月18日(木) 16:30~17:00 第3会場

 小泉 雅由(千葉県赤十字血液センター)

O-58 若年層献血推進における高校生献血のための取組みについて

愛媛県赤十字血液センター

長尾 利彦

石丸 恒雄

三好 孝幸

佐野 悦朗

上松陽二郎

相原 敬治

兵頭 和夫

廣木 哲也

松坂 俊光

O-59 PBL 授業(産学共同授業)への取組み 第2報 ~アート・デザインを使用した献血推進活動~

東京都赤十字血液センター

楠田 祐輔

西 康明

笠井 樹

浅井紗矢香

小池 由紀

乙訓 高一

会川 勝彦

奥澤 康司

松崎 政治

中島 一格

O-60 安全な献血環境の維持への取組みについて

大阪府赤十字血液センター

仲井 照洋

多小谷英二

森本 実

中村 一彦

眞宮 浩樹

川崎 隆造

中島 茂

布一 正

神前 昌敏

日本赤十字社近畿ブロック血液センター

大森 茂

小川 敏彦

小島 操

河 敬世

大阪府警察本部

大阪府曾根崎警察署

大阪府南警察署

 分画製剤(口演)

 第3日目:10月19日(金) 9:00~9:40 第3会場

 武田 芳於(日本赤十字社血漿分画センター)

O-61 静注用免疫グロブリン製剤のアルボウイルス(JEV、WNV、DENV)に対する抗体価の推移

株式会社ベネシス

井手野祥次

高橋 一恵

浦山 健

古木 理恵

上田 千晶

坂井 薫

柚木 幹弘

大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野

井手野祥次

浦山 健

柚木 幹弘

黒須 剛

生田 和良

酪農学園大学獣医学群

柚木 幹弘

大阪府立公衆衛生研究所

高橋 和郎

O-62 1993 年～2010 年にかけて製造された静注用ヒト免疫グロブリン製剤のインフルエンザウイルス抗体価

阪大微生物病研究会	額額 律子	奥野 良信	
大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野	額額 律子	浦山 健	井手野祥次
	柚木 幹弘	生田 和良	
株式会社ベネシス	浦山 健	井手野祥次	柚木 幹弘
酪農学園大学獣医学群	柚木 幹弘		

O-63 フィブリノゲン製剤の製造工程における各種感染性病原体の不活化／除去の評価

株式会社ベネシス	坂井 薫	服部 眞次	高橋 一恵
	古木 理恵	大久保祐士	上平 崇
	久保 純	浦山 健	柚木 幹弘
大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野	久保 純	浦山 健	柚木 幹弘
酪農学園大学獣医学群	柚木 幹弘		

O-64 国内献血由来静注用ヒト免疫グロブリン製剤の糖鎖解析について

日本赤十字社血漿分画センター	奥村安津子	横山 毅	野口 幸一
	柴田 洋伸	三浦 裕也	脇坂 明美

GMP（口演）

第3日目：10月19日（金）9：50～10：30 第3会場

木村 泰（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-65 保存前白血球除去製剤の白血球数試験結果について（2005～2012 年）

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	宮島 晴子	関口 恵美	松本 郷子
	菊地 裕美	森山 理恵	齊藤 彰一
	柴田 昭子	松田 利夫	田所 憲治

O-66 全血採血由来製剤の白血球数試験において不適が増加した事例への対応

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	齊藤 彰一	柴田 昭子	松田 利夫
	田所 憲治		

O-67 細菌汚染疑いの苦情に係る原因調査における検査法の検討について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	清水 輝恵	山崎 真耶	佐藤 博美
	藤川 克行	島村 益広	峰岸 清
	南 陸彦		

O-68 九州ブロック内で発生した HIV 感染の可能性に関する情報について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	寺野 玉枝	高石 英美	吉武 成彦
	江藤 薫	今村由美子	大城 学
	中村 功	入田 和男	清川 博之

感染症検査－１（口演）

第３日目：10月19日（金）10：40～11：20 第３会場

広尾 彰彦（日本赤十字社血漿分画センター）

O-69 九州センターにおける NAT 陽性数とその考察

日本赤十字社九州ブロック血液センター	吉田 幸明	坂本めぐみ	遊畑 貴志
	吉村 朋子	中野 稔	橋口 聖一
	中村 功	入田 和男	清川 博之

O-70 HBc 抗体低力価陽性献血者における個別 HBV-NAT 陽性率の調査について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	橘川 薫	中平 誠司	大戸 啓史
	室川 宏之	鈴木 雅治	松崎 浩史
	中島 一格		

O-71 HBs 抗原陽性献血者における全国感染動向の定期的調査－都道府県別の解析－

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	宮川 恵子	五反田裕子	内田 茂治
	佐竹 正博	田所 憲治	
日本赤十字社血漿分画センター	阿部 生馬		

O-72 NAT スクリーニング等で見つかった B 型肝炎ウイルスの遺伝子型の多様性について

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	佐山 勇輔	松本千恵子	長谷川 隆
	山岸 尚仁	内田 茂治	佐竹 正博
	田所 憲治		

感染症検査－２（口演）

第３日目：10月19日（金）11：30～12：10 第３会場

室川 宏之（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

O-73 血液由来 E 型肝炎ウイルス（HEV）に対する、抗 HEV-IgG 陽性血漿による感染中和能の検討

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	金子 萌	大和田 尚	松本千恵子
	五反田裕子	内田 茂治	佐竹 正博
	田所 憲治		
日本赤十字社北海道ブロック血液センター	松林 圭二		

O-74 HTLV-1 キャリアにおける産生抗体の性状解析－プロウイルスロードとの関連について－

日本赤十字社九州ブロック血液センター	井上由紀子	後藤 信代	長野 冬子
	相良 康子	入田 和男	清川 博之
東京大学大学院新領域創成科学研究科病態医療科学 JSPFAD	矢持 忠徳	渡邊 俊樹	
	JSPFAD		

O-75 CMV 抗体陰性血における安全性の検証

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	星 友二	佐山 勇輔	山岸 尚仁
	長谷川 隆	内田 茂治	佐竹 正博
	田所 憲治		
日本赤十字社血液事業本部	古居 保美		
日本赤十字社東北ブロック血液センター	鈴木 光		

O-76 ALT 高値者への個別通知後に明らかとなった HCV 感染初期献血者について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	石藤 牧子	小林 晃	鈴木 雅治
	中島 一格	南 陸彦	
東京都赤十字血液センター	松崎 浩史		
日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	山岸 尚仁	内田 茂治	佐竹 正博
	田所 憲治		
東京都保健医療公社大久保病院	佐野 義洋		

A グループ：A1

製剤 1（ポスター）

第 1 日目：10 月 17 日（水）15：30～16：00 ポスター会場

八代 進（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

P-001 自動血液分離装置による界面検知の誤認に対する対策

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	西 勝洋	八代 進	中村 定生
	葛谷 孝文	高松 純樹	

P-002 血小板原料受入時の凝集塊発生頻度の分析

日本赤十字社東北ブロック血液センター	吉川 和慶	及川 伸治	小砂子 智
	星 尚宏	平野 健司	鈴木 光
	伊藤 孝		

P-003 TRALI 対策のための男性由来 FFP 優先製造の現状

日本赤十字社血液事業本部	茂木 聡幸	梶本 昌子	大橋 祥朗
	河島 道雄	百瀬 俊也	日野 学
	田所 憲治		

P-004 恒温車による原料血液の輸送について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	滝口 淳	下垣 一成	山本 哲史
	瀧崎 晶弘	小河 英人	西田 好宏
	平山 文也	河 敬世	

P-005 保管庫を使用しない赤血球製剤保管に関する基礎的検討

日本赤十字社東北ブロック血液センター	曾根 猛	三浦隆太郎	三浦 正光
	小砂子 智	星 尚宏	平野 健司
	伊藤 孝		

A グループ : A1

製剤 2 (ポスター)

第 1 日目 : 10 月 17 日 (水) 16 : 00 ~ 16 : 30 ポスター会場

佐藤 泰司 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

P-006 RFID (IC タグ) 使用による血液製剤の品質への影響

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	鈴木 伯孝	金子 祐次	榎本 圭介
	近藤 規夫	茶谷 真	桑名 敏彦
	栗原 勝彦	高梨美乃子	中島 一格
	南 睦彦		

P-007 輸血用血液製剤に適した RFID (IC タグ) の検討

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	大山 真弓	夏目 紀子	神崎 隆一
	菅原嘉都恵	榎本 圭介	鈴木 伯孝
	栗原 勝彦	高梨美乃子	永島 實
	中島 一格	南 睦彦	
神奈川県赤十字血液センター	芝池 伸彰	稲葉 頌一	

P-008 製剤作業人数の算出法に関する一考察

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	栗倉 裕美	秋野 光明	本間 稚広
	加藤 俊明	池田 久實	高本 滋

P-009 歩数計を用いた製造部門の作業分析方法の評価検討

日本赤十字社東北ブロック血液センター	小砂子 智	三上 恵一	平野 健司
	伊藤 孝		

P-010 九州ブロック血液センターにおける製造時減損ゼロをめざして

日本赤十字社九州ブロック血液センター	光富 吉朗	古賀 智英	日永田真弓
	池田 浩	大山 政則	迫田 岩根
	清川 博之		

A グループ : A1

GMP、その他 (ポスター)

第 1 日目 : 10 月 17 日 (水) 16 : 40 ~ 17 : 16 ポスター会場

佐藤 陽子 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

P-011 血液保管設備の修理前後の温度分布について

岐阜県赤十字血液センター

志知 俊

朝川 伸之

粕谷のり子

田中 孝弘

香田 昌宏

P-012 問診票改訂後の献血後情報発生状況について

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター

国見 由理

長濱佐恵子

酒田寿美恵

新田 誠

平井 肇

圓滿字 豊

高松 純樹

P-013 問診票改訂による献血後情報への影響について

日本赤十字社血液事業本部

須上 敦史

高橋 勉

日高 孝夫

百瀬 俊也

日野 学

P-014 ヒヤリハット・インシデント減少の取組

鹿児島県赤十字血液センター

白窪 正四

松尾 圭馬

田原隆太郎

永田 祐輔

野口 正一

牧野 一洋

米澤 守光

吉田 紀子

P-015 福井県赤十字血液センターにおける卒後臨床研修の取り組みとその評価について

福井県赤十字血液センター

橋本 正之

宮川 亮一

西森 有子

清水 慎一

南保利枝子

岩崎 洋二

塩田喜代子

坂本 修

高橋 正美

豊岡 重剛

P-016 小規模血液センターにおける各種委員会を活用した事業運営について

佐賀県赤十字血液センター

江口 嘉則

大坪 正道

山崎 啓子

峯松 秀子

廣畑 和代

円城寺 正

田崎 稔

吉村 博之

佐川 公嬌

A グループ：A2	採血 1（ポスター）
第 1 日目：10 月 17 日（水）16：00～16：30 ポスター会場	
伊藤 美恵子（秋田県赤十字血液センター）	

P-017 献血ルーム施設整備ガイドラインに基づいた献血ルーム整備について

香川県赤十字血液センター

山下由美子

北平 裕子

有沢 由美

沖 和子

新名 准子

本田 豊彦

P-018 献血ルーム改装中における、快適な献血環境の提供を目指した取り組み

佐賀県赤十字血液センター

坂本 恭子

小島 律子

峯松 秀子

山本 恵子

江頭 重博

江口 嘉則

松本 光子

吉村 博之

佐川 公矯

P-019 献血ルームにおける緊急時対応を共有する為のアプローチ

宮城県赤十字血液センター

加藤 千春

二階堂 佳

小田島智美

松尾 良子

増田 真理

佐藤奈穂子

澤村 佳宏

伊藤 孝

P-020 災害発生時の血液センター看護師の役割についてー赤十字こころのケアを学ぶー

京都府赤十字血液センター

中川かほり

清水 和枝

伊藤 俊之

辻 肇

P-021 採血前 ALT 測定導入による費用対効果について

広島県赤十字血液センター

川口 敦子

木下ひとみ

水井 正明

岡田 英俊

溜渕 昌徳

沖田 肇

日本赤十字社中四国ブロック血液センター

中田 一正

A グループ：A2	採血 2（ポスター）
第 1 日目：10 月 17 日（水）16：30～17：00 ポスター会場	
沖野 登美子（滋賀県赤十字血液センター）	

P-022 ALT 事前測定についての検討

岐阜県赤十字血液センター

小川 香

奥田幸知恵

向井 和美

森崎 陽子

香田 昌宏

P-023 移動献血車における採血前 ALT 検査実施基準の検証

北海道赤十字血液センター

山本 雅巳

黒田由美子

後藤 由紀

伊原 弘美

金井ひろみ

齋藤 介男

池田 久實

高本 滋

P-024 血液型仮判定の是非に対する検討—初回献血者に対する血液型認識調査を実施して—

東京都赤十字血液センター

齊藤 京子

矢口百合子

藤岡さとみ

柴田 玲子

松崎 浩史

中島 一格

P-025 採血責任者評価表を使った課題改善への取り組みについて

新潟県赤十字血液センター

庭野美代子

佐々木由紀子

長谷川友美

笠原留美子

本間 弥生

小林 智子

立川 泰雄

今田 恒芳

松村 博雄

P-026 新規採用者教育訓練に入社3年未満の同年代の看護師を導入してみて

宮城県赤十字血液センター

山澤美智代

木村 真織

佐藤奈穂子

澤村 佳宏

伊藤 孝

A グループ : A3

採血3 (ポスター)

第2日目 : 10月18日 (木) 9:00 ~ 9:36 ポスター会場

式田 睦子 (福岡県赤十字血液センター)

P-027 移動採血車における感染防止対策への取り組み——献血者一手袋取り入れに対する看護師の意識と行動の変化—

富山県赤十字血液センター

横井 幸乃

宮田裕実子

高畑 美穂

廣田 光子

吉田 喬

P-028 視覚に訴える手指衛生のコンプライアンス向上への取り組み

広島県赤十字血液センター

田頭真利江

山本 光代

川口 泉

木下ひとみ

岡田 英俊

溜瀧 昌徳

沖田 肇

P-029 カップスクラブ法による皮膚消毒効果の評価

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター

松本 真実

名雲 英人

篠崎久美子

吉田 昭治

木村 泰

南 陸彦

東京医療保健大学大学院

梶浦 工

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

佐竹 正博

P-030 成分献血初回者説明用DVDの作成

石川県赤十字血液センター

荒木 路

小坂真奈美

前出あゆ美

竹田 愛子

近古史奈子

瀬野千賀子

福森かずみ

細川千栄子

岩倉真起子

泉 篤史

塩原信太郎

P-031 採血副作用症例のフォローアップとその経済的影響及び新しい対応策に関する検討

山形県赤十字血液センター

小関 典子	高橋のり子	小関 智子
金田 麻子	佐藤千代美	奥山 慧
黒田 優	清水 博	

P-032 17歳献血の現状－採血基準の一部改正による若年層献血者確保への期待－

愛媛県赤十字血液センター

樋口 真美	松本 彩	小川 泉
福原 千佳	田中 深雪	廣木 哲也
松坂 俊光		

A グループ：A3**採血 4（ポスター）**

第2日目：10月18日（木）9：40～10：04 ポスター会場

牟禮 一秀（北海道ブロック血液センター）

P-033 献血後体調不良のアンケート調査について

東京都赤十字血液センター

桑野 秋江	佐藤 恵子	松田 好美
柴田 玲子	松崎 浩史	中島 一格

P-034 VVRの発生機序の解明に関する検討

岩手県赤十字血液センター

井上 洋西

日本赤十字社北海道ブロック血液センター

上林 正昭

P-035 献血者のストレス寛解のための介入法について

岩手県赤十字血液センター

白坂 嘉子	高島 千恵	藤村 京子
中島みどり	佐藤 泰子	岩崎 満
佐藤 繁雄	井上 洋西	

P-036 移動全血採血時の安静時間実態調査結果

宮城県赤十字血液センター

澤村 佳宏	佐藤 久美	河合 靖子
梅寺 初美	佐藤奈保子	
日本赤十字社東北ブロック血液センター	中村真喜子	伊藤 孝

A グループ : A4**検査 1 (ポスター)**

第 2 日目 : 10 月 18 日 (木) 9 : 00 ~ 9 : 30 ポスター会場

圓滿字 豊 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

P-037 PK7300 における不規則抗体スクリーニングの意義

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	堺 真由美	藤坂 盛次	小林 圭子
	齊藤 昌子	矢部 隆一	内川 誠
	南 陸彦		

P-038 不規則抗体スクリーニングにおけるカラム法の現状

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	藤坂 盛次	堺 真由美	小林 圭子
	齊藤 昌子	矢部 隆一	内川 誠
	南 陸彦		

P-039 グリコアルブミン高値献血者への個別通知の実施について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	佐藤 直美	石藤 牧子	小林 晃
	鈴木 雅治	南 陸彦	

P-040 検査サービスにおける LDL-C 測定に関する基礎的検討

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	生田 知子	尾山 秀明	伊原 弘美
	佐藤進一郎	加藤 俊明	池田 久實
	高本 滋		

P-041 検診 SOP の参考値からみた献血者の白血球数について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	大野 徹也	吉村 崇	山崎 久義
	江崎 利信	渡邊 聖司	中村 功
	入田 和男	清川 博之	

A グループ : A4**検査 2 (ポスター)**

第 2 日目 : 10 月 18 日 (木) 9 : 30 ~ 9 : 54 ポスター会場

松倉 晴道 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

P-042 高感度免疫測定法を用いた低濃度血清 IgA の測定

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	嶋田 英子	三好由記子	下山田高茂
	岡崎 仁	佐竹 正博	田所 憲治

P-043 中央血液研究所で実施した輸血副作用症例の検査

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	穴沢 雅子	下山田高茂	渡辺 嘉久
	阿部 高秋	中村 淳子	杉浦明日香
	大場 亜紀	嶋田 英子	岡崎 仁
	佐竹 正博	田所 憲治	

P-044 ハプトグロビン欠損あるいは低値を呈する献血者の遺伝子検査 ～より確実な欠損者の同定を目指して～

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	下山田高茂	渡辺 嘉久	嶋田 英子
	岡崎 仁	佐竹 正博	田所 憲治
日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	礪波 秀紀	鈴木 雅治	

P-045 顆粒球抗原 HNA-3 の日本人における多型について

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	渡辺 嘉久	鎌田 裕美	嶋田 英子
	岡崎 仁	佐竹 正博	田所 憲治

A グループ：A4**製剤 3（ポスター）**

第2日目：10月18日（木）10：00～10：24 ポスター会場

下垣 一成（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

P-046 全血採血採取分離プロトコルによる白血球除去赤血球製剤と白血球除去血漿製剤の製品品質について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	瀧崎 晶弘	山本 哲史	寺田あかね
	下垣 一成	小河 英人	西田 好宏
	平山 文也	谷 慶彦	河 敬世

P-047 EDTA2K 管を用いた濃厚血小板中の血小板数測定の見直し

日本赤十字社東北ブロック血液センター	田口 剛	及川 伸治	築館 和良
	小砂子 智	平野 健司	鈴木 光
	伊藤 孝		

P-048 製剤部門のセグメント作製工程で使用するチューブローラーの評価

日本赤十字社北海道ブロック血液センター	高橋 卓	栗倉 裕美	秋野 光明
	本間 稚広	加藤 俊明	池田 久實
	高本 滋		

P-049 ヒト血清レクチン（H-ficolin）の細菌増殖抑制活性と生体内機能について

日本赤十字社九州ブロック血液センター	相良 康子	後藤 信代	井上由紀子
	長野 冬子	入田 和男	清川 博之
中村学園大学教育学部	相良 康弘		
公益財団法人慈愛会今村病院分院	宇都宮 興		

A グループ：A4**製剤 4（ポスター）****第 2 日目：10 月 18 日（木）10：24～10：48 ポスター会場****光富 吉朗（日本赤十字社九州ブロック血液センター）****P-050 赤血球濃厚液（RCC-LR）の保存中溶血亢進と脂質の関係について**

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	茶谷 真	小野寺秀一	桑名 敏彦
	栗原 勝彦	高梨美乃子	佐竹 正博
	中島 一格	南 陸彦	

P-051 解凍赤血球濃厚液の回収率に影響を与える要因

日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	泉 宏美	横家 信華	八代 進
	中村 定生	葛谷 孝文	高松 純樹

P-052 血液ガス分析においてサンプリング方法が測定結果に与える影響

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	小野寺秀一	茶谷 真	栗原 勝彦
	高梨美乃子	佐竹 正博	南 陸彦
東京都赤十字血液センター	中島 一格		

P-053 献血会場からの原料血直接輸送の有用性について

日本赤十字社近畿ブロック血液センター	篠原 勇司	下垣 一成	瀧崎 晶弘
	小河 英人	西田 好宏	平山 文也
	河 敬世		
大阪府赤十字血液センター	仲井 照洋	神前 昌敏	
京都府赤十字血液センター	山口 健彦	辻 肇	
滋賀県赤十字血液センター	竹村 淳一	小笹 宏	
兵庫県赤十字血液センター	黒田 正典	馬淵 理	
奈良県赤十字血液センター	西川 一裕	森田 倫史	
和歌山県赤十字血液センター	吉田 肇	田村 康一	

A グループ：A5**学術・医薬情報 1（ポスター）****第 2 日目：10 月 18 日（木）9：00～9：24 ポスター会場****押川 秀次（宮崎県赤十字血液センター）****P-054 茨城県合同輸血療法委員会 適正輸血推進のための廃棄血削減プロジェクト実施**

茨城県赤十字血液センター	石野はるみ	中野 宏顕	谷川 道浩
	武井 浩充	佐藤 純一	

P-055 医療機関の輸血検査体制整備に向けた衛生検査所による説明会～広域事業運営体制導入に向けた取り組み～

岡山県赤十字血液センター	國米 修平	古市 智子	櫻井 聡
	内藤 一憲	富田 徳子	池田 和真
日本赤十字社中四国ブロック血液センター	岡田 英俊	直木 恭子	池田 和真

P-056 岩手県内医療機関における輸血管理体制と適正使用に関する調査

岩手県赤十字血液センター	千田 邦彦	中村 秀一	山本貴美子
	井上 洋西		
岩手医科大学付属病院	諏訪部 章		
岩手県立中部病院	北村 道彦	佐熊 勉	
岩手県保健福祉部	井上 馨		
岩手県医療局	高橋 浩		

P-057 大量輸血症例の術中フィブリノゲン値の調査ー埼玉県内主要施設の調査からー

埼玉県赤十字血液センター	西岡 純子	神山 泉	南 陸彦
埼玉医科大学総合医療センター輸血・細胞治療部	大久保光夫	前田 平生	

A グループ：A5

学術・医薬情報 2（ポスター）

第 2 日目：10 月 18 日（木）9：24～9：42 ポスター会場

千田 邦彦（岩手県赤十字血液センター）

P-058 青森県合同輸血療法委員会による出張講演会活動について（報告）

青森県赤十字血液センター	村上 知教	阿部 泰史	小舘 昭示
弘前大学医学部附属病院	玉井 佳子	田中 一人	
青森県立中央病院	兎内 謙始	立花 直樹	
青森県健康福祉部	松山 恒樹		

P-059 宮城県赤十字血液センターの血液製剤の期限切れと県内医療機関の廃棄に関する考察

宮城県赤十字血液センター	一條 浩一	清水 貴人	高嶋 晴美
	柴田 正道	澤村 佳宏	鈴木 元悦
	伊藤 孝		
宮城県合同輸血療法委員会	峯岸 正好	張替 秀郎	

P-060 佐賀県合同輸血療法委員会の進捗状況と課題

佐賀県赤十字血液センター	柴木 弘	東島 悦子	百武 雅子
	大坪 正道	松本 光子	山本 恵子
	山下 明孝	江口 嘉則	吉村 博之
	佐川 公矯		

A グループ : A5**分画製剤 1 (ポスター)****第 2 日目 : 10 月 18 日 (木) 10 : 00 ~ 10 : 24 ポスター会場****竹内 次雄 (日本赤十字社血漿分画センター)****P-061 E 型肝炎ウイルス (HEV) の熱感受性の違いについて**

株式会社ベネシス

高橋 一恵

大久保祐士

古木 理恵

服部 眞次

浦山 健

坂井 薫

柚木 幹弘

酪農学園大学獣医学群

柚木 幹弘

萩原 克郎

大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野

浦山 健

柚木 幹弘

生田 和良

P-062 HEV mini-pool-NAT 法確立とベネシスにおける原料血漿の試験成績

株式会社ベネシス

皆木 隆男

井手野祥次

上田 千晶

高橋 一恵

浦山 健

服部 眞次

坂井 薫

柚木 幹弘

大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野

井手野祥次

浦山 健

柚木 幹弘

生田 和良

酪農学園大学獣医学群

柚木 幹弘

萩原 克郎

P-063 国内献血ドナー血漿を原料とする静注用ヒト免疫グロブリン製剤の BK ウイルス抗体価

株式会社ベネシス

浦山 健

井手野祥次

高橋 一恵

上田 千晶

坂井 薫

P-064 アルブミン製剤の製造工程におけるウイルス・プリオンの不活化／除去効果の評価

大阪大学微生物病研究所ウイルス免疫分野

久保 純

浦山 健

柚木 幹弘

株式会社ベネシス

久保 純

高橋 一恵

古木 理恵

上平 崇

大久保祐士

浦山 健

服部 眞次

坂井 薫

柚木 幹弘

酪農学園大学 獣医学群

柚木 幹弘

A グループ : A5**分画製剤 2 (ポスター)****第 2 日目 : 10 月 18 日 (木) 10 : 24 ~ 10 : 48 ポスター会場****川浪 雅好 (日本赤十字社血漿分画センター)****P-065 LC/MS による血漿分画製剤の定量法への挑戦**

日本赤十字社血漿分画センター

三浦 裕也

P-066 凝固棟改修のバリデーションについて ~小容量化クロスエイト M の製造に向けて~

日本赤十字社血漿分画センター

亀屋めぐみ

木下 博行

平井 俊朗

大場 徹也

川浪 雅好

脇坂 明美

P-067 包装工程における医療用医薬品のバーコード表示とその管理について

日本赤十字社血漿分画センター

林 賢治	加藤 秀揮	佐藤 邦昭
勝林 祥郎	脇坂 明美	

B グループ：B1**献血者対応1（ポスター）**

第3日目：10月19日（金）9：00～9：30 ポスター会場

石上 雅一（大阪府赤十字血液センター）

P-068 献血ルームにおける原料血漿適正量確保採血の実施と効果

愛媛県赤十字血液センター

大野 拓治	和泉元 守	河野 泰彦
廣木 哲也	松坂 俊光	

P-069 抗 HBs ヒト免疫グロブリン原料血漿確保の試み

東京都赤十字血液センター

石丸 文彦	藤原 敦	柴田 玲子
松崎 浩史	中島 一格	

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 鈴木 雅治

P-070 献血ルームでの平日の献血者確保に対する各種イベント及びキャンペーン等の効果

奈良県赤十字血液センター

桑原 照代	菅野和加子	中西 秀行
西川 一裕	嶋 裕子	高木 潔
森田 倫史		

P-071 献血の理解度及び献血広報媒体に関する意識調査－献血ルーム「もみじ」における献血者アンケートの分析－

広島県赤十字血液センター

住岡田和美	上森 清志	石丸 哲也
岡田 英俊	溜渕 昌徳	沖田 肇

P-072 献血ルーム天文館における献血者確保の取り組み～『茶席体験』を通じて『ホリスティックヘルス』への誘い～

鹿児島県赤十字血液センター

木之下恵子	畠中 康作	馬場 和子
久保 愛美	持留 正一	井手すみ子
甲斐 清子	岩切 栄子	宮田 紀子
中園 祐子	渡邊 成美	込谷 珠美
貴島 聡美	櫻井真理子	西 稔典
中村 和郎	米澤 守光	吉田 紀子

B グループ : B1**献血者対応 2 (ポスター)**

第 3 日目 : 10 月 19 日 (金) 9 : 30 ~ 10 : 00 ポスター会場

菅野 隆浩 (福島県赤十字血液センター)

P-073 高校採血における 17 歳 400mL 初回献血者への取り組みについて (第 2 報)

鹿児島県赤十字血液センター

桑畑 恵子	米山 幸江	宮田 康代
山下千代美	岩切 典子	中野 弥生
久保 尚美	内門 悦子	大原 律子
牧 生恵	竹島 良子	儀保 景子
坂口 美鈴	小山 なせ	米澤 守光
吉田 紀子		

P-074 埼玉県における学生献血推進連盟活動について

埼玉県赤十字血液センター

井上 誠	本田 正樹	太田 勉
川口ひろみ	岡田 辰一	庄司 充男
古谷 克己	南 陸彦	

P-075 献血検診車導入 1 年目の成果と検証

岐阜県赤十字血液センター

朝川 伸之	岡田 康司	松尾 康尚
桐山 基次	片桐 勝元	小池 則弘

P-076 17 歳 400mL 献血推進の取り組みについて

埼玉県赤十字血液センター

長谷部克明	鳥羽 大輔	太田 勉
岡田 辰一	庄司 充男	古谷 克己
南 陸彦		

P-077 献血基準改正を受けての高校献血における 400mL 献血者の増加

沖縄県赤十字血液センター

野原 康功	坂田 竜司	井上 稔之
金城 洋一	照屋喜久夫	上江洲富夫
大久保和明		

B グループ : B1**献血者対応 3 (ポスター)**

第 3 日目 : 10 月 19 日 (金) 10 : 10 ~ 10 : 40 ポスター会場

延島 俊明 (東京都赤十字血液センター)

P-078 迷惑行為ドナーに対する安全確保対策への取り組みについて

岐阜県赤十字血液センター

大田 佳子	岡部 裕晃	佐橋 昌邦
岩崎 秀一	小池 則弘	

P-079 3・11 震災以降の石川県における献血者動向の特性について

石川県赤十字血液センター

泉 篤史	近吉史奈子	釜親 直己
岩倉眞起子	氣谷 吉弘	林 哲夫
塩原信太郎		

P-080 九州在住の献血者の属性と地理的・人口学的因子が献血に及ぼす影響に関する研究

東京医科歯科大学

菅河真紀子	河原 和夫	Md. Ismail Tareque
竹中 英仁		

P-081 九州の離島居住者の献血特性に関する研究

東京医科歯科大学

河原 和夫	菅河真紀子	Md. Ismail Tareque
Towfiqua Mahfuza Islam	竹中 英仁	

P-082 石川県学生献血推進委員会を核とした若年層献血の推進について

石川県赤十字血液センター

釜親 直己	三池 宗寛	武藤 聖
与坂 武久	森吉ひとみ	中嶋 善幸
氣谷 吉弘	林 哲夫	塩原信太郎

B グループ：B1**献血者対応 4（ポスター）****第3日目：10月19日（金）10：40～11：10 ポスター会場****高嶋 和弘（宮城県赤十字血液センター）**

P-083 学域献血における「いっしょに献血キャンペーン」の実施について

岐阜県赤十字血液センター

猿渡 達彦	佐伯 俊也	末松 聡
福島 悦史	江戸屋裕次	野倉 康紀
八代 麻衣	香田 昌宏	小池 則弘

P-084 大型ショッピングセンター内での多目的ホールを活用した献血確保とその効果について

千葉県赤十字血液センター

松戸 義仁	伊藤 基之	後藤 利彦
小泉 雅由	子安 一郎	浅井 隆善

P-085 震災から1年を経た福島県の「献血」等の状況について

福島県赤十字血液センター

一ノ渡俊也	日下部孝治	斎藤 年光
大澤 哲夫	國分 秀俊	金子 健一
大友 裕志	尾形 敬	坪井 正碩

P-086 検診医師インシデント対策会議を基盤にした検診医師の技術向上の試み

佐賀県赤十字血液センター

佐川 公矯

福岡県赤十字血液センター

高田 勉

波多江英明

長野県赤十字血液センター

佐藤 博行

日本赤十字社九州ブロック血液センター

清川 博之

P-087 高知県赤十字血液センターにおける献血不適格者情報の検討

高知県赤十字血液センター

山中 満明	中村 正	中平 秀行
山崎 美江	溝渕 樹	山下 敏正
木村 勝		

B グループ : B1**献血者対応 5 (ポスター)****第 3 日目 : 10 月 19 日 (金) 11 : 20 ~ 11 : 56 ポスター会場****吉原 淳 (島根県赤十字血液センター)**

P-088 「献血パーク るうぷ」における“ありがとうハガキ”を活用した複数回献血者数増加への取り組み

秋田県赤十字血液センター

富樫めぐみ	山内 和雄	齋藤 貴仁
高橋 聡	田村 昭彦	佐々木芳明
面川 進		

P-089 学生ボランティアの新しい取り組みについて

北海道赤十字血液センター

石井 勇次	春木 謙一	佐藤 憲英
池田 裕信	久保田耕司	本間 哲夫
牟禮 一秀		

P-090 中学生以下を対象とした若年層への「献血にふれあう機会」の確保について

千葉県赤十字血液センター

伊藤 諒	田中 邦明	前澤 昭廣
齋藤 稔	浅井 隆善	

P-091 高校献血の推進と出前講座の取組について

鹿児島県赤十字血液センター

永野 雄太	永田 佳織	平田 章子
森田 睦志	田上 公威	米澤 守光
吉田 紀子		

P-092 献血者確保対策としての自衛隊献血の取り組み

京都府赤十字血液センター

前川 博	岩佐 則之	谷口 重喜
伊藤 俊之	辻 肇	

P-093 新聞折込みチラシによる一稼働あたりの献血者数増加効果について

岩手県赤十字血液センター

西海枝武志	菊池由美子	乳井 晋也
長峯 文男	鈴木 洋一	佐藤 繁雄
井上 洋西		

B グループ：B2	供給 1（ポスター）
第 3 日目：10 月 19 日（金）9：00～9：30 ポスター会場	
井上 肇（埼玉赤十字血液センター）	

P-094 松本供給出張所（松本 SB）における緊急持出血液からの供給状況

長野県赤十字血液センター

横山 敏之	小林 岩人	熊谷 智子
下沢みな子	武井 英昭	吉田 雅行
久保田善幸	細田佐喜雄	清水 康雄
齊藤 敏	佐藤 博行	

P-095 EBAG による冬期赤血球製剤の需給調整配送時温度管理の梱包方法の検討

岩手県赤十字血液センター

菊池 克也	長岡 芳男	坂本 忠則
千葉美智子	中野 宏	貴田 貢
佐藤 繁雄	井上 洋西	

P-096 血液製剤保管機器の温度異常発生時におけるメール送信機能の検討

奈良県赤十字血液センター

長野 一昭	野瀬 忠俊	東野 浩之
永吉 宗介	原 邦夫	市村 和子
高木 潔	森田 倫史	

P-097 ゴールデンウィーク期間における製品搬送タイムスケジュールと血小板製剤の需給バランスについて

日本赤十字社九州ブロック血液センター

中島布貴子	松永 章	高尾 征義
上原 徹	荒添 悟	棚町 博文
小材 和美	高附 兼幸	清川 博之

P-098 貯留保管施設において原料血漿が温度分布に及ぼす影響について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

田中 文恵	原口 文顕	岩崎 和美
松永 直行	荒添 悟	棚町 博文
小材 和美	高附 兼幸	清川 博之

B グループ：B2	供給 2（ポスター）
第 3 日目：10 月 19 日（金）9：30～9：54 ポスター会場	
伊福部 広司（鳥取赤十字血液センター）	

P-099 「より安全な血液製剤を安定的に医療機関へ供給する」使命達成のための取り組みについて

鹿児島県赤十字血液センター

松久保 啓	古賀奈津子	長崎 敏幸
橋口 厚太	岩崎 智美	糸 篤成
宮元 勝	丸岡 賢一	木下 隆則
藤村 慎一	米澤 守光	吉田 紀子

P-100 備蓄医療機関に設置している血液保管庫の遠隔システムを用いた温度管理

佐賀県赤十字血液センター

大坪 正道	田中 祐一	馬渡 幸秀
阿志賀久美子	一ノ瀬知早子	佐伯 正文
山下 明孝	吉村 博之	佐川 公矯

P-101 新しい断熱材を用いた供給バッグの採用についてー血液搬送バッグの性能比較ー

公益財団法人献血供給事業団

松田 洋輔	加瀬 智雅	小林 悠介
大野弘太郎	堀 真樹	根岸 隆也
田原 良三	北田 靖則	

P-102 新鮮凍結血漿製剤納品時における検品の試み

愛知県赤十字血液センター

光浦 祥裕	伊藤 康人	来住野英夫
浅野 信康	平井 耕作	濱口 元洋

B グループ : B2**供給 3 (ポスター)****第 3 日目 : 10 月 19 日 (金) 10 : 00 ~ 10 : 24 ポスター会場****神崎 隆一 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)**

P-103 供給作業室拡張に伴う業務効率化への取り組み

宮崎県赤十字血液センター

児玉 智恵	前田 宏美	金丸 善彦
甲斐 寿	松浦 史朗	徳久 俊雄

P-104 供給課職員のレベルアップを目指してー輸血関連知識を中心とした教育訓練プログラムについてー

山口県赤十字血液センター

杉山 智子	伊藤 慈子	吉山 里美
辻 晴政	藤井 輝正	

P-105 供給課職員のマーケティングスペシャリスト業務の取り組みと問題点について

福岡県赤十字血液センター

宝蔵寺重信	守田 豊	洪田 成毅
松田 孝	宮崎 卓	西村 慎一
高橋 成輔		

P-106 高知県における血液製剤緊急輸送と供給状況について

高知県赤十字血液センター

北川 晋士	濱田 秀誠	門田 広
西森 健二	溝渕 樹	山下 敏正
木村 勝		

B グループ：B2		供給 4（ポスター）	
第 3 日目：10 月 19 日（金）10：24～10：48 ポスター会場			
伊藤 雅博（栃木赤十字血液センター）			

P-107 東日本大震災に伴う各医療機関における輸血関連業務の対応について

日本赤十字社東北ブロック血液センター	浦野 慎一	田村 智子	千葉 広一
	伊藤 孝		
宮城県赤十字血液センター	一條 浩一	清水 貴人	柴田 正道
	澤村 佳宏		
東北大学病院	峯岸 正好	張替 秀郎	

P-108 広域災害時の血液製剤発注における通信手段の確保について

岩手県赤十字血液センター	五十嵐なおみ	阿部 敏典	佐藤 泉悦
	菊池 望	貴田 貢	佐藤 繁雄
	井上 洋西		

P-109 東日本大震災による宮城県北部の供給業務への影響

宮城県赤十字血液センター	佐々木 大	内海 直紀	澤村 佳宏
	鈴木 元悦	伊藤 孝	

P-110 東日本大震災後の血液製剤供給状況の分析

宮城県赤十字血液センター	中屋 寿浩	鈴木 浩一	横山 裕志
	伊藤 孝		

B グループ：B3		感染症検査 1（ポスター）	
第 3 日目：10 月 19 日（金）9：00～9：24 ポスター会場			
沖 学（日本赤十字社血液管理センター）			

P-111 CL4800 HBs 抗体検出試薬の仕様変更に伴う HBs 抗体高力価献血者の検出状況の変化について

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	海野 理	渡辺友紀子	石藤 牧子
	小林 晃	鈴木 雅治	中島 一格
	南 陸彦		
東京都赤十字血液センター	松崎 浩史		

P-112 CL4800「抗 HBs 抗体測定用試薬」（2step 法）で検出された HBIG 陽性献血者の履歴検索

日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	藤本 晃久	佐藤あずさ	花垣 澄雄
	原島 清	立花 克己	加藤 尚美
	須藤 克己	大村 和代	峰岸 清
	南 陸彦		

P-113 CL4800 用抗 HBs 抗体測定用試薬の 2-step 化への改良による HBIG 原料血漿の抗体価の分布
 日本赤十字社血漿分画センター 植木 英敏 八木沢綾子 南 裕
 江村 博行 竹内 次雄 脇坂 明美

P-114 CL-4800 (CLEIA-B19) 導入後の原料血漿プール中のヒトパルボウイルス B19 混入量について
 日本赤十字社血漿分画センター 山崎 温 綿谷 千冬 大橋 伸一
 広尾 彰彦 竹内 次雄 脇坂 明美

B グループ : B3**感染症検査 2 (ポスター)**

第 3 日目 : 10 月 19 日 (金) 9 : 24 ~ 9 : 54 ポスター会場

伊原 弘美 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

P-115 週及調査に係る受血者情報調査から得られた輸血前後の感染症検査の実態について
 兵庫県赤十字血液センター 野口 洋介 西村 千恵 古田真沙子
 小島正太郎 坊池 義浩 白髭 修
 富士原真人 馬淵 理

P-116 輸血後感染症検査陽性献血者への対応ー HBV-DNA 陽性者への通知ー
 秋田県赤十字血液センター 鎌田 博子 二部 琴美 吉田 斉
 國井 華子 田村 昭彦 阿部 真
 佐々木芳明 面川 進

P-117 CL4800 のエラー解析による対処マニュアルの作成
 日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター 伊藤 高敬 大矢 健一 佐藤 陽子
 高松 純樹

P-118 ウエスタンブロット法による HTLV-1 抗体追加検査
 日本赤十字社北海道ブロック血液センター 中内 健太 尾山 秀明 伊原 弘美
 松林 圭二 佐藤進一郎 加藤 俊明
 池田 久實 高本 滋

P-119 高力価抗 HBs 抗体保有献血者の調査及び HBIG 原料血漿確保を目的とした献血依頼通知の効果について
 日本赤十字社中四国ブロック血液センター 橘高 克幸 湯川なつき 西本 佳代
 杉 宏枝 佐藤 隆 栗木原修治
 池田 和真 大熊 重則 中橋 祥隆
 直木 恭子 土肥 博雄

B グループ：B3	学術・医薬情報 3（ポスター）
第3日目：10月19日（金）10：00～10：24 ポスター会場	
高橋 雅彦（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）	

P-120 平成23年度愛媛県における輸血副作用の現状

愛媛県赤十字血液センター

是澤 光治

井上 誠一

松坂 俊光

P-121 輸血による細菌感染疑い症例の現況（2009～2011年）

日本赤十字社血液事業本部

五井 薫

石野田正純

百瀬 俊也

日野 学

P-122 2011年非溶血性副作用症例報告の現状と TRALI 症例について

日本赤十字社血液事業本部

梶本 昌子

茂木 聡幸

水戸瀬利行

古居 保美

後藤 直子

百瀬 俊也

日野 学

田所 憲治

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所

嶋田 英子

中島 文明

岡崎 仁

P-123 奈良県下における HLA 適合血小板供給本数および非溶血性副作用報告の現状

奈良県赤十字血液センター

山根 敏子

川崎 盛彦

嶋 裕子

高木 潔

森田 倫史

B グループ：B3	技術協力（ポスター）
第3日目：10月19日（金）10：24～10：48 ポスター会場	
入船 秀典（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）	

P-124 検査依頼から抗 KANNO 陽性と判明した妊婦症例について～血液センターと医療機関との連携～

宮崎県赤十字血液センター

酒井 和也

伊作 洋美

押川 秀次

松浦 史朗

徳久 俊雄

日本赤十字社九州ブロック血液センター

田久保智子

渡邊 聖司

清川 博之

宮崎大学医学部附属病院輸血・細胞治療部

坂元あい子

竹ノ内博之

宮崎市郡医師会病院

有馬 美樹

黒木 真二

道方 香織

P-125 骨髄バンクドナーの自己血輸血への技術協力

沖縄県赤十字血液センター

赤嶺 廣幸

大城 正巳

瑞慶覧 愛

平安山睦美

福地 隆

上江洲富夫

大久保和明

P-126 平成 23 年度成分採血装置を用いた医療機関への技術協力

沖縄県赤十字血液センター

大城 正巳

赤嶺 廣幸

上江洲富夫

大久保和明

P-127 九州ブロック血液センターにおける技術協力について

日本赤十字社九州ブロック血液センター

池田 浩

辻村 充志

大山 政則

光富 吉朗

迫田 岩根

清川 博之

B グループ : B3**採血 5 (ポスター)****第 3 日目 : 10 月 19 日 (金) 11 : 00 ~ 11 : 30 ポスター会場****山崎 美江 (高知県赤十字血液センター)**

P-128 採血過誤防止に向けたインシデントレポート分析への取り組み

長野県赤十字血液センター

本山 健

井出ひろか

丸山 里美

五味 高志

採血課職員一同

P-129 インシデントレポート分析による防止対策の一考について

大阪府赤十字血液センター

南野 恵子

松崎 恵美

高田知恵美

若菜美代子

塚本 昭子

谷 慶彦

神前 昌敏

P-130 苦情処理記録の検討

岐阜県赤十字血液センター

阿曾 啓子

向井 和美

森崎 陽子

香田 昌宏

P-131 「個別のドナーケアプラン」による献血者の満足度向上への取り組み～第 2 報・献血ルームでの運用と考察～

鹿児島県赤十字血液センター

渡邊 成美

甲斐 清子

岩切 栄子

宮田 紀子

中園 祐子

込谷 珠美

櫻井真理子

小山 なせ

西 稔典

中村 和郎

米澤 守光

吉田 紀子

P-132 低ヘモグロビン献血者に対する栄養相談の実施効果について

岩手県赤十字血液センター

松村 良子

田口 千晴

八角キミ子

藤村 京子

佐藤 浩光

岩崎 満

佐藤 繁雄

井上 洋西

社団法人岩手県栄養士会

鈴木 典子

小菅 アイ

B グループ：B3	採血 6（ポスター）
第 3 日目：10 月 19 日（金）11：30～12：00 ポスター会場	
清水 博（山形県赤十字血液センター）	

P-133 男性 ALT 高値献血者の身体特性・生活習慣と保健行動の特徴

広島県赤十字血液センター

川口 泉

木下ひとみ

石丸 哲也

岡田 英俊

溜渕 昌徳

沖田 肇

P-134 採血前検査後の止血手順変更の試み

熊本県赤十字血液センター

廣瀬 静香

舩田 里枝

緒方 朋美

和泉紀久子

米村まり子

高村 政志

早野 俊一

P-135 移動採血車におけるホットパックによる上肢加温採血の有効性について

岩手県赤十字血液センター

梅澤奈々子

白坂 嘉子

佐藤 泰子

高島 千恵

井上 洋西

P-136 全血採血における採血中止発生時の要因の分析と改善に向けた課題の検討

宮城県赤十字血液センター

畑中 美穂

平間 友紀

佐藤 久美

佐藤奈穂子

澤村 佳宏

鈴木 元悦

伊藤 孝

P-137 誤穿刺防止のための抜針前シールの安全性と有用性

東京都赤十字血液センター

武藤 順子

村上由美子

神代 純江

内藤 精治

濱 法子

柴田 玲子

松崎 浩史

中島 一格